

2025年夏SAP/FLプログラム一覧

SAP/FL	SAP	SAP	FL	FL	FL
実施形態	現地派遣	現地派遣	現地派遣	現地派遣	現地派遣
実施大学	ウォータールー大学	マラヤ大学	イーストアングリア大学	モンタナ大学	ノースカロライナ大学シャーロット校
実施国	カナダ	マレーシア	イギリス	アメリカ	アメリカ
プログラム名	カナダで学ぶ英語と文化体験	I. [English] 多民族国家マレーシアで学ぶ英語と文化 II. [SoSHIP] 東南アジアの大学生と学ぼう！ 社会科学系科目履修による国際教養プログラム	イーストアングリア大学で学ぶEDI－共生社会を目指して－	モンタナサマープログラム A Multi-Cultural Exchange through the Lens of Global Environmental Issues	#Music! 音楽を通して国際性とコミュニケーション力を身につける
科目・題目	「海外短期研修（基礎B）」	「海外短期研修（基礎B）」	「海外短期研修（展開B）」	「海外短期研修（展開B）」	「海外短期研修（展開B）」
単位数	2	2	2	2	2
募集人数	30名	①15名 ②10名	20名	20名	20名
実施期間	日本出発日：8月30日（土） 日本帰国日：9月28日（日）	日本出発日：8月15日（金） 日本帰国日：9月7日（日）	日本出発日：8月6日（水） 日本帰国日：8月22日（金）	日本出発日：9月1日（月） 日本帰国日：9月18日（木）	日本出発日：9月14日（日） 日本帰国日：9月29日（月）
受講料 ※1	5万円	3万円	5万円	5万円	5万円
合同事前研修 ※全日程参加必須	6月24日（火）18：30～20：30 7月28日（月）18：30～20：30	6月24日（火）18：30～20：30 7月28日（月）18：30～20：30	6月24日（火）18：30～20：30 7月28日（月）18：30～20：30	6月24日（火）18：30～20：30 7月28日（月）18：30～20：30	6月24日（火）18：30～20：30 7月28日（月）18：30～20：30
事前研修 （プログラム独自） ※全日程参加必須	7月1日（火）18:30～20:30 7月15日（火）18:30～20:30 ※ウォータールー大学によるオンラインオリエンテーションを2回実施予定 ①7月16日（水）21:00～22:15日本時間 ②8月26日（火）21:00～22:00日本時間	7月1日（火）18:30～20:30 7月15日（火）18:30～20:30 これらに加え、マラヤ大学の学生とのOnline Intercultural Collaborative Learningを2回実施	1回事前研修時に詳細を説明する。	1回目の合同事前研修で参加者の都合により日程調整	6月19日（木）18:30～19:30 7月19（土）・20日（日）特別研修（任意参加） 8月7日（木）
事後研修 ※参加必須	10月2日（木）18:30～20:00	10月3日（金）18:30～20:00	1回事前研修時に詳細を説明する。	1回目の合同事前研修で参加者の都合により日程調整	TBD
事後報告会 ※参加必須	10月14日（火）18：30～20：30	10月14日（火）18：30～20：30	10月14日（火）18：30～20：30	10月14日（火）18：30～20：30	10月14日（火）18：30～20：30
プログラム概要	1日5時間程度の英語学習（Listening & Speaking Skills, Presentation Skills, Integrated Skills, Cultural Studiesを含む）+課外体験学習	①午前：4時間の授業（英語4技能、Malaysian Studiesを含む） 午後：2時間のマレーシア文化講座及び体験学習 週末はフィールドトリップ ②午前：1日2科目（1科目2時間）；3週間で4科目（1科目につき週2回の授業）を学ぶ 午後：2時間程度のマレーシア文化講座及び体験学習 週末：フィールドトリップ	協定校のイーストアングリア大学の教員から英国のEDIの動向を講義とディスカッションを通じて多角的に英語で学ぶ	モンタナ大学での英語研修はもちろん、雄大な自然の中でアメリカの大学生生活体験ができる。 現地大学生と自然や環境について学ぶ。 またアメリカの生活と文化体験をする。プログラムはほとんど屋外での体験学習となります。	①1日3時間程度の英語コミュニケーション学習 ②2時間程度の合唱ワークショップ5～6回→合同合唱コンサート、国際祭りステージ発表 ③プロによるミュージカル表現ワークショップ、現地学生との国際共修・交流 ④スクウェア・ダンスワークショップ ⑤日本文化・歌の紹介ワークショップ ⑥フィールドトリップ（ミュージカル鑑賞、美術館、大学のアメフト観戦など） ⑦週末ホームステイ（2泊）
プログラムの特徴	・日常的に必要な英語力を強化するための研修 ・Listening & Speaking Skills, Presentation Skills, Integrated Skills, Cultural Studiesの授業を週25時間程度受講 ・現地学生を対象とした「日本文化紹介イベント」にて、英語で日本文化について紹介するワークショップを実施する ・現地学生リーダー(Peer Leaders)との交流の機会がある ・ナイアガラの滝やトロントへのフィールドトリップなど、課外体験の機会が多数ある ・渡航前に現地大学で日本語を学ぶ学生とオンラインで交流する機会を提供予定（希望者対象） ※東北大生の他に国内他大学の学生も参加予定。日本以外の国からの参加学生は若干名	I. English ・東南アジアで経済発展が目覚ましいマレーシアのトップ校マラヤ大学での研修 ・マレー系、中華系、インド系が共存する多民族国家で文化を学ぶ ・午前中は英語学習（レベル別に4クラス開講予定）、午後は文化体験 ・現地学生Buddiesと一緒に授業を受け、ホテルで共同生活する ・週末に文化体験イベントあり ※東北大生のほかに他大学（日本・海外のマラヤ大学の協定校）の学生も参加予定 II. SoSHIP ・人文・社会科学系の科目を履修する、学術的な学び ・国際教養を身につけたい人に最適なプログラム ・マラヤ大学の学生バディと一緒に授業を受け、ホテルで共同生活 ・英語による科目履修に不安を感じている人も挑戦可能 ・週末のフィールドトリップや課外活動など文化体験も充実 ※東北大生のほかに他大学（日本・海外のマラヤ大学の協定校）の学生も参加予定	④ EDI「公正・多様性・包摂」をテーマに講義、セミナーを通じて学ぶことで、多文化社会における理解を深め、自主的・実践的に学習する力が身につく。 ② 現地研修の成果して、英語でのプレゼンテーションを行い、テーマに即したアカデミックな英語力を身に着けることができる。 ③ イギリスの大学寮に滞在し、イギリスの大学生活を経験できる。 ④ ロンドンでのエクスカーションを通じて、EDIに関わる施設を訪問し、理解を深める。	・世界的に有名なグレイシャー国立公園を探検し、美しい大自然やワイルドドライブを体験する。 ・美しい湖にあるバイオステーションでの3泊エコフィールドワーク体験 ・ロッキー山脈の雄大な自然の中にあるモンタナ大学での研修 ・モンタナ大学アメリカンフットボールの試合観戦・モンタナは治安もよく親日的	・音楽を通して英語運用能力、表現力、コミュニケーション力を磨く ・米国協力校の音楽科・演劇科の講師によるワークショップや現地学生との国際共修・交流活動、フィールドトリップなど、世界共通言語の「音楽」を通して様々な人と関わる中で国際性を身につける
研修参加に求められる語学要件・専門知識	問わない	①なし ②TOEFL ITP 460以上、TOEFL iBT42以上、IELTS Band 4以上	英語で講義を受け、ディスカッションする力	特にないが、アウトドアと環境問題、大自然が好きな人におすすめです。	問わない。音楽や歌が好きな人なら誰でも参加可。
滞在先形態	ホームステイ	ホテル	大学寮	キャピンステイとホテルステイ	ホテルと週末ホームステイ（2泊）
参加費用 ※2	約57万円～62万円 （受講料、航空券、ホームステイ費、海外旅行保険、大学が義務付ける保険料を含む概算費用。） ※ホームステイ費には1日3食の食事が含まれます。ベジタリアンなどの食事制限がある場合は追加費用が発生します。 ※1か月の公共交通機関定期代(110CAD)、出国手続きなどにかかる費用が別途必要	約30万円～約35万円 （受講料、航空券、宿泊費、海外旅行保険を含む概算費用） ※食費、出入国手続きなどにかかる費用は別途必要 ※宿泊費には平日1日3食（朝・昼・アフタヌーンティー）の食事が含まれます。	約49万円～約54万円 （受講料、航空券、宿泊費、海外旅行保険を含む概算費用） ※宿泊費には1日3食の食事が含まれます。 ※出入国手続きなどにかかる費用は別途必要	約57万円～約62万円 （受講料、航空券、宿泊費、海外旅行保険を含む概算費用） ※食費、出入国手続きなどにかかる費用は別途必要	約45万円～約50万円（受講料、航空券、宿泊費、海外旅行保険を含む概算費用） ※宿舎費には、朝食が含まれます(プログラム中に5回分の昼食が提供される予定です)。また、週末のホームステイ(2泊)では2食分(朝夕)が提供される予定です。 ※上記以外の食費、出入国手続きなどに係る費用は別途必要

※1 大学院学生の場合、現地派遣プログラムのプログラム費用は全額自己負担となります。詳しくは募集要項をご覧ください。
※2 記載金額は4月23現在のレートに基づく概算となります。今後の為替相場の変動及び燃油サーチャージ等の高騰により記載の金額から大幅に上昇する可能性もあります。予めご了承ください。